

## ソーシャルメディアガイドライン（教職員向け）

北海学園大学は、本学教職員が個人の責任において行う自由な言論活動・コミュニケーション活動を最大限尊重しています。一方で、企業などの組織に属する個人のソーシャルメディア上での振る舞い・発言が、社会的に大きな問題となる事例が発生しています。ソーシャルメディアでの言動が、北海学園大学の社会的評価に影響を及ぼす可能性があることを忘れないでください。

### ソーシャルメディアとは

ソーシャルメディアとは、インターネット上で個人や団体の情報発信をもとに不特定多数の利用者が双方向的に情報伝達することが可能なメディアのことを指します。

例) ブログ、プロフィール、SNS（Facebook、mixi、GREE、Mobage など）、Twitter、LINE、YouTube、電子掲示板など

1. 法令およびサービスや情報の取り扱いに関する規程等を遵守し、各サービスの利用規約をよく読み、内容を理解した上で利用してください。
2. 他者の人権、肖像権、プライバシー権、著作権等を侵害することのないよう十分に注意しましょう。
3. 発言・投稿する情報は正確に伝えるように努めてください。一度ネットワーク上に公開された情報は完全には削除できないことを理解し、思慮深い発言・投稿を行うようにしましょう。誤った内容を発信した場合は、誤りを直ちに認め、訂正してください。その際、誤った内容の投稿自体を修正するのではなく、訂正したことを明記するようにしましょう。
4. 発信した情報が、以下のものと見なされた場合は、問題が発生する恐れがありますので、十分注意しましょう。
  - (1) 特定の個人や団体等への誹謗中傷、差別的発言
  - (2) 特定の民族や人種、国家に対する憎悪発言
  - (3) 思想や性差、身体的特徴、信条、居住、職業、病気などに関する差別的発言、または差別を助長する情報
  - (4) 違法行為または違法行為を煽る情報
  - (5) 職務上知り得た守秘義務のある情報
  - (6) 本学および他者の権利を侵害する情報
  - (7) その他公序良俗に反する一切の情報

5. ソーシャルメディア上での自身の個人情報の登録・公開には充分注意を払ってください。メールアドレスやアカウント情報の取り扱いは厳重にし、意図しない流出にも注意してください。
6. 発言・投稿は、不特定多数のユーザーの目に触れる可能性があることを理解し、北海学園大学の教職員であることの自覚と責任を持ち、その資質を問われかねないような軽率な発言は行わないように注意しましょう。
7. 北海学園大学の教職員であることを明らかにして（過去の投稿や友人関係などから容易に推定できる場合も含む）ソーシャルメディアを利用している場合に、本学に関連した内容について発言する際は、本学の見解ではなく個人的見解であることを明確にしてください。